様式第10号（第13条関係）

年　　　月　　　日

**伐採後の造林に係る森林の状況報告書**

椎葉村長　様

 **【森林の所有者または造林の権原を有する者（伐採後に造林する者）】**

 住　　 所

 氏　　 名

 電話番号

　　　　年　　月　　日に提出した伐採等届出について、次のとおり伐採後の造林を実施したので、森林法第10条の８第２項に基づき報告します。

**１　森林の所在地**

|  |
| --- |
| 　椎葉村　　　　　大字　　　　　 字　　　　　　　　番地（林小班：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**２　伐採後の造林の実施状況**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 人工造林 | 天然更新 |
| 造林の方法 | 植栽・人工播種その他（　　　　　　　　） | 萌芽・天然下種その他(　　　　　　　　) |
| 造林(更新)期間 | 年　　月　　日　～ 年　　月　　日 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 造林樹種・面積・本数 | スギ　　　　　 ha(　　　　 本)ヒノキ　　　　　ha(　　　 　本)　　　　　　　　ha(　　　　 本)　　　　　　　　ha(　　　　 本)　　　　　　　ha(　　　　 本) | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 作業委託先 |  |  |
| 鳥獣害対策 |  |  |
| 備　　　考 |  |  |

【注意事項】

１　森林の所在地ごとに記入してください。

２　造林の方法欄には、人工造林の場合には植栽又は人工播種別を、天然更新の場合には、ぼう芽更新又は天然下種更新の別を記入してください。

３　樹種は、スギ、ヒノキ、クヌギ、その他の広葉樹など、伐採する樹種が分かるように記入してください。面積は、小数第２位まで記載し、第３位を四捨五入してください。

４　複数の樹種を造林した場合は、造林した樹種別に、造林面積及びの植栽本数を記入してください。天然更新の場合は、造林樹種の欄に代表的な樹種・面積を記入してください。

５　鳥獣害対策欄には、防護柵の設置、幼齢木保護具の設置などの方法を記入してください。

６　本報告書を提出するに当たり、現地の状況写真を２～３枚添付してください。